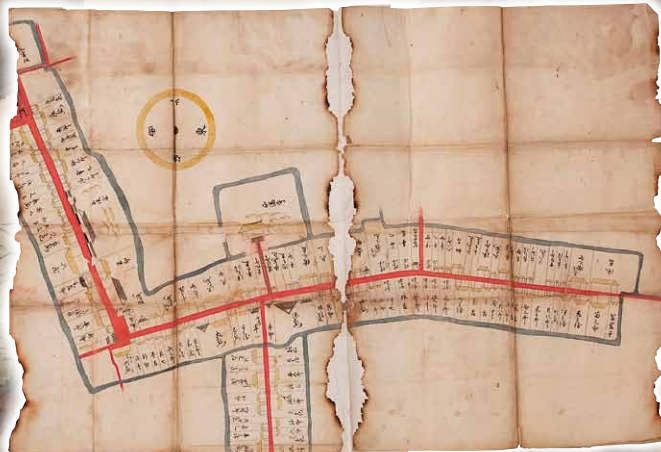


佐賀大学・小城市交流事業特別展

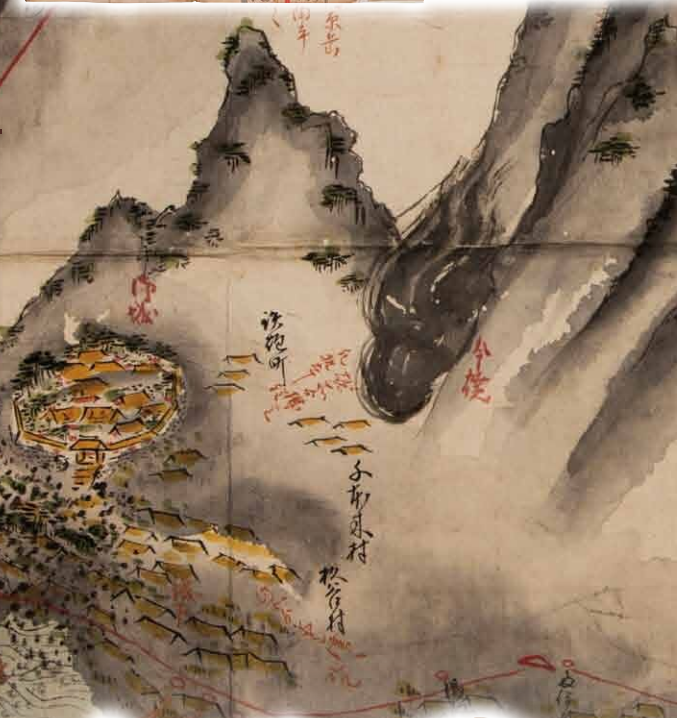
江戸時代の 災害と小城の

天衝舞風景
岩蔵天山神社で五穀豊穡を願って浮立の際舞われている

入場無料



牛津駅絵図「小城市立歴史資料館／小城市重要文化財」
「焼跡」の記述がある



寛政年中温泉山崩之図「多久市郷土資料館／佐賀県重要文化財」
雲仙岳の噴火などによる被害の様子



佐賀城瓦「佐賀市」
佐賀城天守台附近出土



桜岡二十景図巻(遠城薄霧)「小城市立歴史資料館」
焼失前の佐賀城天守閣

令和5年

11月3日[金・祝]～12月17日[日]

小城市立歴史資料館 企画展示室

【桜城館2階】 午前9時～午後5時 月曜日・11/23休館

記念講演会 会場 | 小城市立歴史資料館研修室 定員 | 各回30名(要予約)

11月4日[土]

午後2時～3時30分

「小城藩日記にみる風水害」

佐賀大学地域学歴史文化センター長 伊藤 昭弘氏

11月25日[土]

午後2時～3時30分

「子年の大風とシーボルト事件」

佐賀大学地域学歴史文化研究センター准教授 三ツ松 誠氏

主催 佐賀大学地域学歴史文化研究センター・小城市教育委員会

お問い合わせ先 小城市立歴史資料館 〒845-0001 小城市小城町158-4 TEL.0952-71-1132

江戸時代の 災害と小城の

佐賀大学附属図書館所蔵の「小城藩日記」には、江戸時代における風水害・早魃・地震・火災などの災害の記録を多数見ることができます。特に風水害は江戸時代、小城藩領を流れる牛津川・祇園川流域などで頻繁に発生し、多くの被害をもたらしました。風水害とのたたかいは明治維新以降も続き、現代でもさまざまな対策がとられています。

今回の展示では、江戸時代の小城における災害と人びととの関わりについて、現代とのつながりを考えつつ、「小城藩日記」などさまざまな史料を用いて紹介します。

展示構成

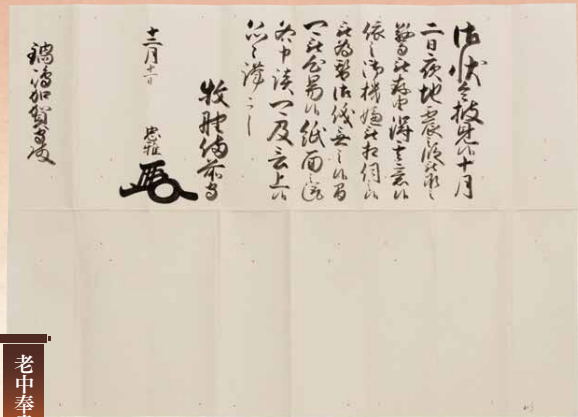
- 1) 江戸時代の災害
- 2) 度重なる風水害
- 3) 現代の水害と防災



- ◎ JR唐津線小城駅より 徒歩5分
- ◎ 長崎自動車道佐賀大和インターより唐津方面 15分
- ◎ 長崎自動車道多久インターより佐賀方面 15分
- ◎ 長崎自動車道小城スマートインターより 5分

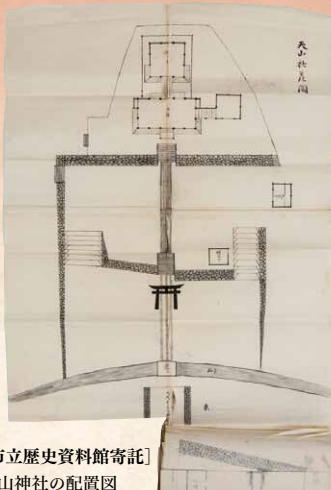
小城市立歴史資料館

〒845-0001 佐賀県小城市小城町158-4 (桜城館内)
TEL.0952-71-1132 FAX.0952-71-1145



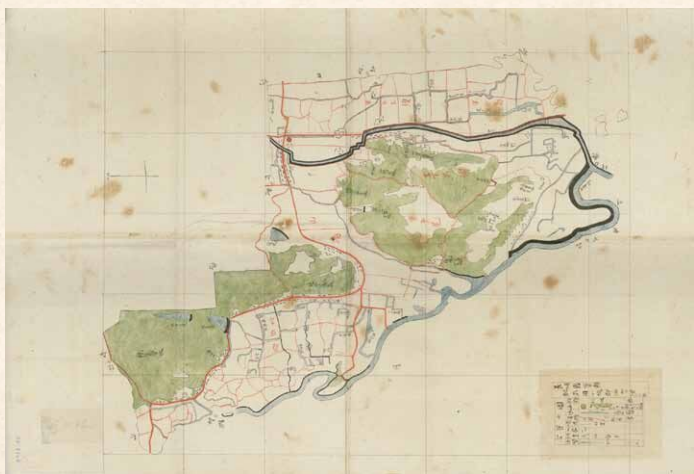
老中奉書

[小城鍋島文庫] 江戸で起きた「安政の大地震」への小城藩主見舞いの返礼



天山社指図

[小城市立歴史資料館寄託] 岩蔵天山神社の配置図



小城郡村岡池上蒞明治十四年

[佐賀県立図書館] 牛津川の氾濫に悩まされた右原地区の地図



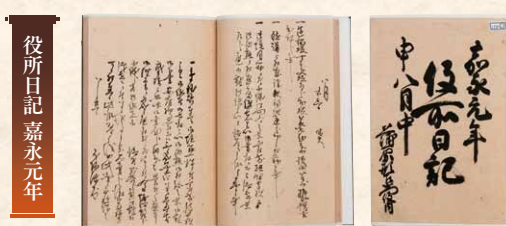
小城藩日記寛政三年

[小城鍋島文庫] 牛津川火災を幕府に報告



小城藩日記天保二年

[小城鍋島文庫] 牛津川流域の治水に関する記録



役所日記嘉永元年

[多久市郷土資料館/佐賀県重要文化財] 牛津川流域の治水に関する記録



御状方日記文政十一年

[小城鍋島文庫] 文政11年子年の大風の記述



久保田日記写

[個人蔵] 小城藩と久保田領での祇園川治水の交渉記録



廻状控

[八天神社] 子年の大風による被害状況